

第 59 回 全国中学校水泳競技大会・競泳競技 監督者会議資料

令和元年 8 月 17 日(土) 9:00～
京都アクアリーナ 2 階休憩所

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2019 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
 - (2) 競技は、予選は 10 レーン、決勝は 8 レーンで行う。進行は、タイムスケジュール通りに行う。
 - (3) 決勝は、予選の結果上位 8 名(チーム)が出場できる。ただし棄権者(チーム)が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
 - (4) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。ただし、女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形については、抽選で優先順位を決定する。
 - (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は 2 名とする。
 - (6) 招集は競技開始 20 分前から行う。本人確認のため招集所には、A D カードを持参すること。また、招集所で水着の確認を行う。
 - (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始 20 分前(1 日目は 12:10、2 日目～3 日目は 8:55)までに 1 階リゾリューションデスクに届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内にリゾリューションデスクに届け出ること。
 - (8) 800m・1500m 自由形における周回通知は、ラップカード(周回板)を使用しコールは行わない。
 - (9) 公式計時 S E I K O によるバックアップは半自動計時装置を使用する。
 - (10) 背泳ぎのスタートの際にバックストロークレッジが使用できる。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。レッジの位置調整は各自で行うこと。
 - (11) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレー競技の第 1 泳者から第 3 泳者は、自分のレーンから退水すること。
 - (12) 決勝競技終了後、全ての優勝者に対してフラッシュインタビューを実施する。決勝の優勝者(チーム)は自レーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
 - (13) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。予選は入場後に各レーンで通告する。決勝は入場ゲート前で紹介(学校名・氏名の紹介)を受けてから入場すること。
 - (14) リレーオーダーは次の締切時間までにリゾリューションデスクに提出すること。
- | 種 目 | 予 選 | 決 勝 |
|---------|---------------|---------------|
| フリーリレー | 17 日(土) 13:00 | 18 日(日) 14:00 |
| メドレーリレー | 18 日(日) 8:00 | 19 日(月) 14:00 |
- (15) 本競技会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1～3 位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4～8 位に賞状を授与する。
- (2) 表彰式において、小旗、タオル、校旗、部旗等の持ち込みを禁止する。
- (3) 記録証は用紙のみを 1 階「記録証・賞状発行所」にて配付する。各自でホームページよりダウンロードすること。[\(http://zenchu59.kyoto.cn/swim/\)](http://zenchu59.kyoto.cn/swim/) 賞状については大会期間中に受け取りがない場合は希望がないものと判断して破棄する。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8 月 16 日(金)	9:00	公式練習日				18:00
1 日目・8 月 17 日(土)	7:15	12:30	16:30	—	—	18:00
2 日目・8 月 18 日(日)	7:15	9:15	12:20	13:00	16:40	18:00
3 日目・8 月 19 日(月)	7:15	9:15	11:40	12:30	15:30	17:30

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は 2.0m、水温は 27.5 度に設定する。
- ② 練習は予選競技開始 15 分前までとし、1 日目(8 月 17 日)は 10:45 まで、2・3 日目(8 月 18 日・19 日)は 9:00 までとする。また、競技終了後はメイン・サブプールともに 30 分後までとする。
- ③ 昼休みの練習は、決勝競技開始 15 分前までとし、決勝競技出場者のみとする。(2・3 日のみ)
- ④ 8 レーンはペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)
- ⑤ 0・9 レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、0 レーンは、スタート側からスタート、9 レーンは折返し側からスタートとし、一方通行とする。
- ⑥ パドル、コード類の使用を禁止する。(サブプール等も同様)
- ⑦ 公式スタート練習は、1 日目(8 月 17 日) 10:00~10:45、2・3 日目(8 月 18 日・19 日)は 8:15~9:00 の間に行う。

(2) サブプール

- ① 水深は 2 m。
- ② 1 レーンは、ダッシュレーンとする。出入り口側からの一方通行とする。
- ③ ペースレーンは設けない。

5. 水泳場の使用について

- (1) 選手・監督・コーチの入退場は、2 階正面玄関から入り、内階段で 1 階に降りることとする。2 階選手観覧席、控え場所に行く場合は、総合受付横の観覧席入口より入ること。
- (2) 選手・監督・コーチの控え場所は、2 階常設観覧席およびその後方スペースをブロックごとに割り振る。毎日ローテーションを行う。サブプールの観覧席・1 階ウッドデッキはフリースペースとして割り振りは行わない。
- (3) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (4) 1 階の選手・監督エリアには、AD カードを所持した者のみとし、一般は入ることはできない。
- (5) AD カードは、水泳場内にいるときは常時首からさげていること。
また、入退場に際しては、必ず AD カードを提示して係員の指示に従うこと。
- (6) 更衣室のロッカーは、競技終了後荷物を持ち帰ること。更衣室での場所取りはできない。
※置き荷物は忘れ物として扱い 2 階総合受付にて管理する。また、全日程終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵の紛失については、実費での保証対応とする。
- (7) 競技終了後に荷物は毎日持ち帰ること。ただし毛布やシートなど持ち帰りに不便な大きな荷物は、17 日・18 日に限り、競技終了後、観覧席後方の控え場所に置いておくことができる。翌朝は開場後、速やかに移動すること。(なお、管理の責任は負うことはできない。)

6. 注意事項、その他

- (1) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、リゾリューションデスクに提出すること。
- (2) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長に許可を得ること。
- (3) 所属中学校以外のチーム名が付いた水着・キャップの着用を禁止する。
- (4) 公式掲示板を、2 階エントランス付近に設ける。
- (5) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (6) NHK、E テレにて 8 月 22 日(木) 14:00~15:40 テレビ放映を行う。
- (7) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
SEIKO 競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp>)
日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)
- (8) 撮影許可証の用意はしない。カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。